

# 2015 年度活動報告 交換授業：日本語文献講読 A

内藤 真理子（関西学院大学日本語教育センター）

## 1. クラス概要

本科目は、中級後期以上の学生を対象にした選択科目の新聞講読クラスである。週当たり1コマで、到達目標は、1) 興味のある新聞記事の概要が理解できるようになる、2) 新聞記事について、説明をし、話し合いをすることができるようになる、3) 新聞記事を敬遠せず、身近に感じ、手を伸ばす気持ちになる、の3つである。主な教材は担当教員が適宜作成した。

## 2. 授業内容

授業の内容は表1のとおりである。前年度は、学期をとおして1人2回の記事発表を課していたが、本授業の到達目標である「興味のある新聞記事の概要が理解できるようになる」は、記事を2回読んだ程度では達成できないと考え、本年度は各自毎回2本の記事をスクラップすることを課した。ただし、各自がスクラップした記事を発表するだけでは、聞く側にまわったとき、聞き流してしまうおそれがあるため、他の学生が発表した記事もスクラップブック

に貼付し、感想を書かせた。また、到達目標の「新聞記事について、説明をし、話し合いをすることができるようになる」を達成するためには、同じ記事を何度も読み、そして説明することが必要であると考え、LAを授業に入れて再度発表し話し合う機会を2回設けた。2回目はポスター発表とし、聴衆は適宜気づいたことを付箋に書いてポスターに貼り付けるようにした(図1)。

表1 主な授業内容

回	授業
1	コース説明
2	教員のモデル発表
3~6	クラス内記事発表
7	記事発表(LA参加)
8	新聞社による記事比較
9~11	クラス内記事発表
12	ポスター作製
13	ポスター発表(LA参加)
14	期末試験

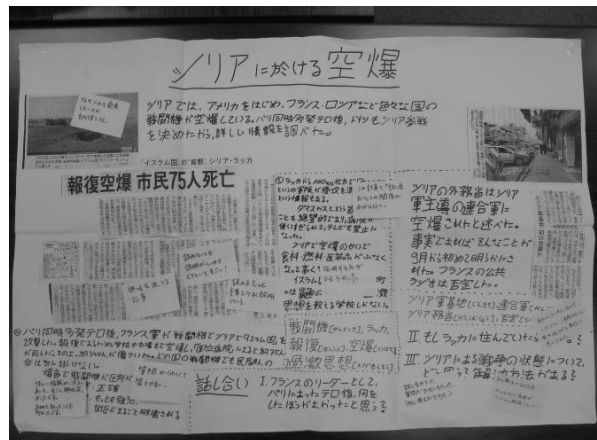


図1 ポスターとコメントの付箋

## 3. 成果と今後の課題

新たな試みであるポスター発表に関しては、テーマが大きすぎるなどの問題があったため、来年度は、まず発表に先立って、テーマを絞り込むためのブレインストーミング、テーマや取り上げる新聞記事についての相互批評などを授業に取り入れたい。